

## 発生動向の概況

夏季に流行する感染症が徐々に増加しています。ヘルパンギーナは例年よりも早く増加しはじめましたが、緩やかな増加です。四国中央地区と宇和島地区ではまだ多くはありません。咽頭結膜熱（プール熱）は今治地区と中予で散発しています。増減を繰り返していますが、ほぼ例年通りの推移を示しています。学校等ではこれからプールの時期を迎えることから、注意が必要です。手足口病は県下全域で散発しており、八幡浜地区でやや多くなっています。いずれの疾患もこれから夏季に向け発生地域の拡大と患者数の増加が予想されます。

感染性胃腸炎は冬季に比べると患者数は少なくなりましたが、4 月以降ほぼ横ばいで推移しており、県下全域でまだ相当数の患者が発生しています。気温も高くなりましたので、手洗いに加え、食品の温度管理などの食中毒予防も心がけて下さい。

インフルエンザは一部の地域で少数例の報告がありますが、今シーズンの流行はほぼ終息したようです。今シーズンは A 香港型、B 型の 2 種類のウイルス型が同時に流行し、過去 5 シーズンでは最も大きな流行規模となりました。またインフルエンザの流行としては過去 10 年間で 2 番目に遅い 3 月上旬に流行のピークを迎え、6 月に入ってもまだ散発的な発生が続く特異な流行パターンを示しました。

## 県内での感染症発生状況

全数把握感染症 五類感染症 : 後天性免疫不全症候群 1 例 (AIDS)  
〔20 歳代男性 推定感染地域 国内 推定感染経路 異性間性的接触〕  
梅毒 1 例 (早期顕症 期)

定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
咽頭結膜熱	➡ 0.3	多くはないが、今治地区と中予で散発。
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡ 1.8	県下各地で散発が続く。やや増加傾向が見られる。
感染性胃腸炎	➡ 6.5	冬季に較べると減少したが、4 月以降ほぼ横ばいで推移。
手足口病	➡ 0.7	県下全域で散発。八幡浜地区でやや多い。
ヘルパンギーナ	➡ 2.7	県下全域で増加。
流行性耳下腺炎	➡ 1.8	西条地区、今治地区、中予でやや多い。
流行性角結膜炎	➡ 3.0	今治地区でやや増加。

### 解析評価委員のコメントから

インフルエンザ : 22 週になってもまだ報告が続いています。多くは A 型のようなようです。この時期になってもまだ続くのは例年にないことです。(東予)

散発的に見られます。小児では A 型ですが、成人では B 型が出ているとの報告があります。(中予)

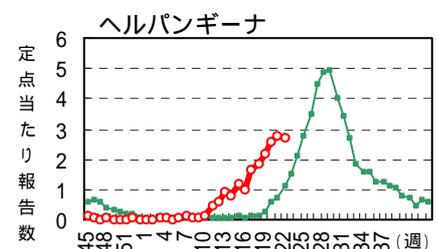
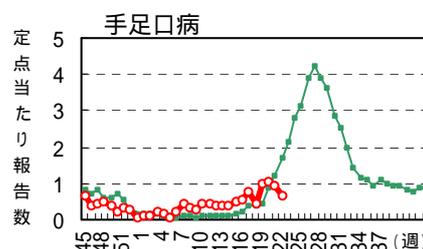
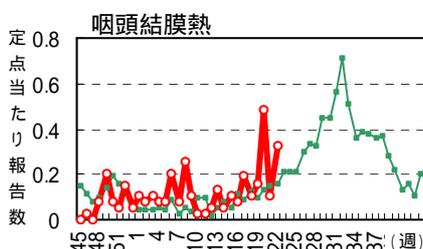
感染性胃腸炎 : 相変わらず他の疾患よりは多数の患者さんが続いています。ウイルスはいろいろ出ているようです。カンピロバクターなどの細菌性胃腸炎も増えてきています。(東予)

やや増加しています。多くはウイルス性の胃腸炎のようです。(中予)

例年通りの動きでゆっくり減少しています。カンピロバクターが出てきているようです。(南予)

マイコプラズマ肺炎 : 定点以外のところでずっと少数の報告が続いていますが、このところ少し増えているようです。(東予)

過去 30 週の動向 ( ➡ : 過去 30 週の動向、 ➡ : 過去 10 年の平均 )



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。  
本感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.jp) までお願い致します。

病原体検出情報

平成 17 年 6 月 8 日現在

感染性胃腸炎患者数は、相変わらず横ばい状態で推移しております。ウイルス検査（5月30日までの検体）では、サボ、ノロ、ロタウイルスがまだかなりの頻度で見られますが、細菌ではカンピロバクターが3例検出されており、今後は細菌性のものの増加も予測されます。

ヘルパンギーナ、手足口病からの検体は、まだそれほど多くはありませんが、上・下気道炎の検体が増加しています。第16週の手足口病から分離されたウイルス（咽頭ぬぐい液および水疱内容物）は、コクサッキー-A16型（CA16）と同定されました。また、13週の手足口病の検体（咽頭ぬぐい液および水疱内容物）からは、CA6が検出されました。2005年の県内のCA6は、この他にヘルパンギーナ3例、上・下気道炎4例、不明発疹症1例、熱性疾患6例から分離されており、多彩な臨床症状を呈していると思われまます。

第21週以降のインフルエンザ様疾患からの4検体を検査中です。A群溶レン菌咽頭炎患者数が増加しており、原因菌が検出されています。

過去5週 検出病原体

(5月2日以降採取検体)

週	期 間	発 生 地 区	臨 床 診 断 名	検出病原体	検 体	例数	
18	5/2~5/8	今 治	腸重積症	アデノ1	糞 便	1	
				ロタ	糞 便	1	
		松 山 市	感染性胃腸炎	サボ	糞 便	1	
				ロタ・サボ	糞 便	1	
19	5/9~5/15	西 条	感染性胃腸炎	ロタ・サボ	糞 便	1	
			インフルエンザ	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	1	
		松 山 市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1	
				サボ	糞 便	2	
				カンピロバクター	糞 便	1	
				インフルA香港	咽頭ぬぐい液	1	
20	5/16~5/22	西 条	インフルエンザ	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	1	
			感染性胃腸炎	ロタ	糞 便	2	
		松 山 市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1	
				感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	2
				不明熱	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	1
				ロタ	糞 便	1	
21	5/23~5/29	松 山 市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	3	
				サボ	糞 便	2	
				ノロ・サボ	糞 便	1	
				A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
22	5/30~6/5	松 山 市	感染性胃腸炎	サボ	糞 便	1	
				カンピロバクター	糞 便	3	

月別病原体検出結果

臨床診断名別検出結果

(2005年4月以降採取検体)

検出病原体	検体採取月						合計
	2005						
	1	2	3	4	5	6	
コクサッキー-A6		1	8	6			15
コクサッキー-A16	1			1			2
エコー3			1				1
エコー6	1	1					2
ポリオ1				1			1
インフル A香港	2	13	20	14	3		52
インフル B	3	21	19	5			48
RS	7		2				9
ムンプス	1	1	1	2			5
ロタ	4	14	15	5	6		44
アストロ				1			1
ノロ	26	9	7	5	7		54
サボ		10	10	5	9		34
アデノ		1		1			2
アデノ1			1		1		2
アデノ2	2			1			3
アデノ3	1						1
アデノ5			1	1			2
単純ヘルペス1			1				1
ウイルス 計	48	71	86	48	26		279
細菌	サルモネラ O7			1			1
	カンピロバクター		1	1	2	2	2
	A群溶レン菌	3		1		1	6
細菌 計	3	1	3	2	3	3	15

検出病原体	インフルエンザ	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	流行性耳下腺炎	無菌性髄膜炎	下気道炎	上気道炎	腸重積症	不明熱	合計
コクサッキー-A6							1	2		3	6
コクサッキー-A16				1							1
ポリオ1										1	1
インフル A香港	7						2	1		7	17
インフル B	4						1				5
ムンプス					1	1					2
ロタ			11								11
アストロ			1								1
ノロ			12								12
サボ			14								14
アデノ			1								1
アデノ1									1		1
アデノ2							1				1
アデノ5								1			1
ウイルス 計	11		39	1	1	1	5	4	1	11	74
カンピロバクター			6								6
A群溶レン菌		2									2
細菌 計		2	6								8

愛媛県 定点把握五類感染症 2005年 第 22 週 (2005.5.30 ~ 6.5)

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん		
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	2) 麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		4) クラミジア肺炎	
四国中央				7	19	9			1				2	4	-	-						四国中央
西条	4			5	37	13		4	3	8			13	8								西条
今治			8	11	23	12		3	2	2			20	13		15						今治
松山市	11	4	4	28	102	19		2		27			33	35		8	-	-	-	-	-	松山市
松山	3			11	35	6		3		8			12	3								松山
八幡浜					16	6		10	1	5			13	5		1						八幡浜
宇和島	2			3	8	2		3		3			7									宇和島
愛媛県	20	4	12	65	240	67		25	6	54			100	68		24						愛媛県
1週前	26	3	4	41	238	53		35	6	38			102	62		21	1	1	1			1週前
2週前	52	3	18	57	216	52		39	3	53			96	48		15			1			2週前
3週前	19	2	6	32	275	64		37	6	48			81	45		16						3週前
-6ヶ月	1					1				3												0
-12ヶ月	1	2	1		20	3		2	1	33			8	1								1-4
1	2	1	4	2	29	9		10	1	15			18	2		2						5-9
2			3	1	32	15		7		2			23	8								10-14
3			1	10	31	12		4		1			17	15								15-19
4	1			7	30	13		2	2				21	10								20-24
5	2		1	15	26	10			1				5	12		1						25-29
6	1	1	1	14	9	1							3	11								30-34
7				9	15								2	5								35-39
8	1			3	12				1				1	2								40-44
9	3			1	12	1							1									45-49
10-14	3			3	20								1	1		1						50-54
15-19						1										3						55-59
20-29 <sup>5)</sup>	1		1		4	1								1		6						60-64
30-39	3															2						65-69
40-49	1															4						70-
50-59																1						
60-69																2						
70-79 <sup>6)</sup>																2						
80-																2						

定点当たり報告数

四国中央				2.3	6.3	3.0			.3				.7	1.3	-	-						四国中央
西条	.4			.8	6.2	2.2	.7	.5	1.3				2.2	1.3								西条
今治			1.6	2.2	4.6	2.4	.6	.4	.4				4.0	2.6		15.0						今治
松山市	.6	.4	.4	2.5	9.3	1.7	.2		2.5				3.0	3.2		2.7	-	-	-	-	-	松山市
松山	.4			2.8	8.8	1.5	.8		2.0				3.0	.8								松山
八幡浜					4.0	1.5	2.5	.3	1.3				3.3	1.3		1.0						八幡浜
宇和島	.3			.8	2.0	.5	.8		.8				1.8									宇和島
愛媛県	.3	.1	.3	1.8	6.5	1.8	.7	.2	1.5				2.7	1.8		3.0						愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は6月8日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2005年 第 21 週 (2005.5.23 ~ 5.29)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん	
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎
四国中央					21	5	2	1			4	1	-	-							四国中央
西条				7	37	4	12	1	8		15	11		4							西条
今治				8	24	7	2		5		27	9		8							今治
松山市	19	3	4	15	99	22	4	3	15		25	29		4		-	-	-	-	-	松山市
松山	4			9	27	3			4		5	7			1		1				松山
八幡浜				2	25	6	11	1	5		21	3		5							八幡浜
宇和島	3				5	6	4	1			5	2					1				宇和島
愛媛県	26	3	4	41	238	53	35	6	38		102	62		21		1	1	1			愛媛県
1週前	52	3	18	57	216	52	39	3	53		96	48		15				1			1週前
2週前	19	2	6	32	275	64	37	6	48		81	45		16							2週前
3週前	55	2	4	21	188	37	17	3	38		68	49	1	13				1			3週前
-6ヶ月					6		1	1	2		3										0
-12ヶ月		1			16	4	4		25		10	1		1							1-4
1	1				30	7	11		11		25	3		1		1					5-9
2	1		1	3	29	12	9				18	9		1			1		1		10-14
3	1	1	1	3	28	14	4	1			25	9									15-19
4	3			13	19	7	4				15	11									20-24
5	2		1	6	23	5	2				5	9									25-29
6	1			7	17	2		1				5									30-34
7	2	1		3	14	1						3									35-39
8				2	11			1				3									40-44
9	1		1	2	13							3									45-49
10-14	8			2	22	1		2				5									50-54
15-19					2									1							55-59
20-29 <sup>5)</sup>	3				8						1	1		1							60-64
30-39	3													10							65-69
40-49														1		1					70-
50-59														1		3					
60-69														1		1					
70-79 <sup>6)</sup>														1		1					
80-														1		1					

定点当たり報告数

四国中央					7.0	1.7	.7	.3			1.3	.3	-	-							四国中央
西条				1.2	6.2	.7	2.0	.2	1.3		2.5	1.8		4.0							西条
今治				1.6	4.8	1.4	.4		1.0		5.4	1.8		8.0							今治
松山市	1.1	.3	.4	1.4	9.0	2.0	.4	.3	1.4		2.3	2.6		1.3		-	-	-	-	-	松山市
松山	.6			2.3	6.8	.8			1.0		1.3	1.8			1.0		1.0				松山
八幡浜				.5	6.3	1.5	2.8	.3	1.3		5.3	.8		5.0							八幡浜
宇和島	.4				1.3	1.5	1.0	.3			1.3	.5					1.0				宇和島
愛媛県	.4	.1	.1	1.1	6.4	1.4	.9	.2	1.0		2.8	1.7		2.6		.2	.2	.2			愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は6月1日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。



# 愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2005年 5月

患者報告数		STD定点									基幹定点						
		性器クラミジア感 染性症			性器ヘルペス感 染症			尖圭コンジロー マ			淋菌感 染症				ドメチンリン耐性黄色ブ ドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球 菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感 染症
		総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性				
保 健 所 別	四国中央	3	3		1	1		1	1		1	1					四国中央
	西条							3	3		2	1	1	3			西条
	今治	2	2								4	4		4			今治
	松山市	6		6				3	1	2	2	1	1	-	-	-	松山市
	松山				1	1								2			松山
月 推 移	八幡浜				1	1		1	1		3	3					八幡浜
	宇和島	1	1								2	2		11			宇和島
	愛媛県	12	6	6	3	3		8	6	2	14	12	2	20			愛媛県
	1月前	11	6	5	7	6	1	2	1	1	12	10	2	19	1		1月前
2月前	19	7	12	7	1	6	3	3		14	14		23			2月前	
3月前	21	4	17	7	5	2	6	4	2	9	7	2	18	2		3月前	
年 齢 別	0													1			0
	1-4																1-4
	5-9																5-9
	10-14																10-14
	15-19							2	1	1	1	1					15-19
	20-24							3	2	1	4	3	1				20-24
	25-29	4	3	1				1	1		4	4					25-29
	30-34	4	2	2							3	2	1				30-34
	35-39	1		1				1	1								35-39
	40-44	2	1	1	1	1								1			40-44
	45-49																45-49
	50-54	1		1													50-54
	55-59										2	2		1			55-59
	60-64							1	1					2			60-64
65-69													3			65-69	
70-				2	2								12			70-	

## 定点当たり報告数

保 健 所 別	四国中央	3.0	3.0		1.0	1.0		1.0	1.0		1.0	1.0					四国中央
	西条							1.5	1.5		1.0	.5	.5	3.0			西条
	今治	2.0	2.0								4.0	4.0		4.0			今治
	松山市	1.5		1.5				.8	.3	.5	.5	.3	.3	-	-	-	松山市
	松山				1.0	1.0								2.0			松山
八幡浜				1.0	1.0		1.0	1.0		3.0	3.0					八幡浜	
	宇和島	1.0	1.0								2.0	2.0		11.0			宇和島
愛媛県	1.1	.5	.5	.3	.3		.7	.5	.2	1.3	1.1	.2	3.3			愛媛県	

## (参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は6月7日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第19、20週 (2005.5.9 ~ 5.22)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点							
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん <sup>2)</sup>	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 <sup>3)</sup>	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 <sup>4)</sup>	成人麻しん	
19週	愛媛県	.3	.1	.2	.9	7.4	1.7	1.0	.2	1.3			2.2	1.2		2.0						
	近畿県	香川県	.6		.2	1.2	4.2	2.1	.2	.1	.7	.1		.1	2.4		.3					
		徳島県	.6		.1	.5	4.3	1.0	.3	.1	.8			.1	.5		.5					
		高知県	.1	.1	.3	2.0	2.5	2.2	.8	.2	.4	.0		1.8	.4		.7					
	全国	.6	.0	.3	1.5	5.3	2.3	.3	.3	.7	.0	.0	.3	.0	.9	.0	.0	.3	.0			
	北海道	2.3	.0	.3	2.9	3.0	2.2	.1	.1	.6	.0		.0	1.0		.4			.0			
	東北	1.4	.0	.3	1.6	5.5	2.1	.2	.4	.6		.0	.2	.7	.0	.8			.6	.1		
	関東	.1	.0	.2	1.7	4.8	2.3	.2	.3	.7	.0	.0	.2	.0	1.1	.0	1.5	.0	.0	.2	.0	
	甲信越北陸	.4	.0	.4	2.3	8.3	2.9	.1	.2	.6	.0		.2	.0	1.7	.1	.6	.0		.4	.0	
	東海	.5	.0	.4	1.2	4.3	2.7	.2	.1	.7	.0	.0	.5	.0	1.1	.0	.6	.0	.1	.3	.0	
近畿	.5	.0	.3	1.1	5.8	2.0	.2	.2	.6	.0	.0	.3	.0	.9	.0	.4	.1	.0	.2			
中国四国	1.4	.0	.3	1.2	5.6	2.0	.6	.2	.8	.0	.0	.5		1.2	.0	1.1	.0	.0	.4			
九州沖縄	.4	.0	.2	1.3	5.5	2.7	1.0	.5	.8	.0		.7	.0	1.9	.1	1.2	.0	.1	.1	.0		

(2005.5.19集計)

20週	愛媛県	.9	.1	.5	1.5	5.8	1.4	1.1	.1	1.4			2.6	1.3		1.9			.2			
	近畿県	香川県	.5		.2	1.1	4.0	1.0	.3	.3	.7	.0		.2	1.5							
		徳島県	.5		.3	.8	4.2	2.1	.4	.2	.7		.0	.3	.2							
		高知県	.1	.0	.2	2.7	3.5	1.0	1.0	.1	.3	.1		1.9	.6		1.3			.3		
	全国	.7	.0	.3	1.9	5.8	1.8	.5	.4	.7	.0	.0	.5	.0	1.1	.0	.8	.0	.0	.3	.0	
	北海道	3.2	.0	.3	3.4	3.1	1.5	.1	.2	.6			.1	.5		.5			.0			
	東北	1.3	.0	.2	1.9	6.6	1.5	.3	.5	.7			.2	.0	.6	.1	.5	.0	.0	.6	.0	
	関東	.1	.0	.3	2.2	5.4	1.7	.3	.6	.7	.0	.0	.4	.0	1.1	.0	1.3	.0		.4	.0	
	甲信越北陸	.5	.0	.5	2.4	9.0	2.1	.1	.3	.7		.0	.2		1.4		.5	.0	.0	.4	.0	
	東海	.4		.4	1.6	4.9	2.0	.2	.2	.8	.0	.0	.8	.0	1.4		.6		.0	.3		
近畿	.4	.0	.2	1.6	6.8	1.6	.3	.3	.6	.0	.0	.4	.0	.8	.0	.4			.1			
中国四国	1.6	.0	.3	1.5	5.3	1.7	.9	.2	.8	.0	.0	.5	.0	1.2	.0	.8	.0	.0	.2			
九州沖縄	.4	.0	.3	1.7	5.4	2.0	1.6	.8	.9	.0	.0	1.0	.0	1.5	.1	1.2	.0	.0	.0			

(2005.5.26集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第19、20週 (2005.5.9 ~ 5.22)

疾病名	二類感染症				三類	四類感染症														五類感染症																		
	(2) コレラ	(3) 細菌性赤痢	(5) 腸チフス	(6) パラチフス		(1) 腸管出血性大腸菌感染症	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) Q熱	(11) コクシジオイデス症	(15) つつが虫病	(16) デング熱	(18) 日本紅斑熱	(19) 日本脳炎	(23) 発しんチフス	(24) ボツリヌス症	(25) マラリア	(26) 野兔病	(27) ライム病	(29) レジオネラ症	(30) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢 (E型及びA型肝炎を除く)	(2) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	
全国	8	19	1		70		3	2	1			13					2				7		12	5	2		2	1	22	2				12	2		1	
第19・20週報告数	四国	愛媛県	1																																			
		香川県				1																																
		徳島県																																		2		
		高知県																																				
	ブロック別	北海道				4			2																1													
		東北		2		2						9						1						1	1										3	1		
		関東	2	6	1	6		1																5														
		甲信越北陸				4						4											1															
		東海		2		7												1					2	1												1		
近畿	3	7		10		1	1														1	3	1	1									2					
中国四国	1			14		1																2	1											2				
九州沖縄	2	2		23																		1	1	1		1							4	1		1		
週推移	全国	20週	1	3	1	47		2	1			5					1				3		7	3	2		2	1	14	1			6	1				
		19週	7	16		23		1	1	1			8					1				4		5	2				8	1			6	1		1		
		18週		5		18	1	1				3	2	1								1	1	3					5				1					
		17週		9		18			1				1					1				4		10	1		1	1		5				3	1		2	
2005年累積数	四国	全国	21	217	21	5	332	22	90	8	23	2		42	12	2		1	23			45	2	249	112	97	5	50	25	378	19	3	179	29		30		
		愛媛県	1			5																		1	1										2			
		香川県		1		4					1													2				1							7			
		徳島県				3		2				1																					1		3			
	ブロック別	北海道		4	1	6	4	12	8														2	6	2	2	3	4		5	1					2		
		東北	1	9		54	1	4		1		13						1				6	14	3	19		6	5	10	1				11	3		1	
		関東	6	61	9	27	8	19		3		6	7				1	11				7	104	29	18	2	20	5	180	11	1		50	5		8		
		甲信越北陸		10	1	38	1	3				4											6	6	6	8		3	4	14				7	2		2	
		東海	3	51	4	44		6	4			2	1					6				8	1	26	7	8		5	2	51	1	1	24				6	
近畿	7	48	4	44	1	20	9			1	4										7	54	28	20		4	5	71	2	1	38	4			7			
中国四国	2	13	1	53	3	15		2	2		3	1									4	23	11	5		4	2	17	1		19	7			2			
九州沖縄	2	21	1	66	4	11		4			13	1										5	16	26	17		4	2	30	2		30	6		4			

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2005.5.26集計)